

04

DVDセレクション

「2nd Life Train ニッポン列車異国紀行」



毎週木曜 23時30分～24時00分

HD ハイビジョン ST ステレオ

第1回/6月21日 第2回/6月28日 第3回/7月5日 第4回/7月12日

／全4回

NEW

紀行

2012年6月21日(木)
スタート



©BS日テレ



写真提供 タイ国政府観光庁

写真提供 タイ国政府観光庁

番組概要

日本の列車は、引退後どうしているのでしょうか?「第二の人生」を歩む列車は、海を渡って活躍していました!今回はその中より、タイ王国に焦点をあて、様々なセカンドライフを過ごす列車の姿と、魅力的なタイの風景や滞在施設などを紹介します。日本の第一線で活躍していた列車たちが「現地使用」にカスタマイズされている意外な姿は、鉄道ファンや旅行好きな方は勿論、普段は列車に関心のない方でも興味津々のはずです。異国でも頑張る列車の姿に励まされ、また「ニッポン製」の誇りを感じて頂ける異色の紀行ドキュメンタリーです。

あらすじ

第1回 「タイ編～チェンマイからバンコクへ(仮)」

昭和50年代、走るホテルと称され、人気を博した「ブルートレイン」。今、その走りをタイに見ることができます。北部最大の都市チェンマイよりJR西日本で使用されていた14系(または24系)に乗りながら、その列車の経緯やカスタマイズを紹介します。そして世界遺産アユタヤを経由し、フアンポン(バンコク)駅へ到着。

第2回 「タイ編～にぎやか鉄道の旅(仮)」

タイ国鉄最大の鉄道工場があるマッカサン駅。まずはニッポン車両の改修工事などカスタマイズの現場を紹介し、フアンポン(バンコク)駅より「にぎやか鉄道」に乗り込みます。日本の車両をサロンカーに改造した特別列車で目指すはカビンプリ駅。アユタヤ時代後期に建立された寺院「ワット・ソートーン」内部にある黄金の仏像や「小グラウンドキャニオン」を紹介します。

第3回 「タイ編～東北線の旅(仮)」

鉄道交通の玄関口フアンポン(バンコク)駅。駅構内で定刻に流れる国歌を聞いた市民は、国王に敬意を表し、駅員も含め直立不動になります。そんな異国感たっぷりのエピソードを随所で紹介し、夜行列車の旅が始まります。タイ国鉄屈指の難所ヒンラップ峠を越え、「蓮の都」を意味するウボンラーチャターニー駅を目指します。

第4回 「タイ編～メークローン線の旅(仮)」

記念列車として保存されているニッポンの蒸気機関車ミカド型やC56型などを紹介。日本で製造されたTHN系(東急・日立・日本車輛の頭文字をとったもの)。多くの露天商や人々で賑わう市場の真ん中を列車が進入していく、そんな鉄道と市民の生活が混在した姿は驚きです。のどかな車両風景が郷愁を誘うメークローン線を楽しみながら、旅は終わります。

キャスト

ナレーター：宇梶剛士(俳優)

その他

テーマ曲：「2nd Life Train」のテーマ(仮) 作曲・演奏：フェビアン・レザ・パネ

株式会社 BS 日本 広報部 東京都千代田区二番町 14 番地 TEL:03-5226-0928